

世界の平和をもとめる声に抗する

「北朝鮮のミサイル発射」を糾弾する

2006年7月9日 豊能九条の会

去る7月5日、北朝鮮は7発のミサイルを発射した。公海に達するミサイルの発射を事前通告なしに行うことは、航空機や船舶を危険に曝すのみならず、国際ルールに違反する行為であり、「日朝平壤宣言」をはじめ、ミサイル発射凍結の国際合意に反するものである。

北朝鮮が、「主権国家としての合法的権利」と強弁しながら、ミサイルの発射を続けることは、北東アジアの平和と安定を脅かすものである。世界の平和をもとめる声に逆行する北朝鮮の無法行為を糾弾するとともに、こうした無法な行為を直ちに中止するよう要求するものである。

北朝鮮のミサイル発射に対して、各国政府が一斉に非難の声をあげたのは当然のことであり、「無法な行為は直ちに中止せよ」「国際ルールを守れ」と、国際社会が一致して北朝鮮に働きかけ、北朝鮮の国際社会への謝罪を要求しなければならない。それに向けて、日本政府が国際諸機関と連携しながら最大限の努力をすることを求めるものである。

一連の北朝鮮の無法行為を利用しながら、憲法九条改悪への動きが急加速されないように、「憲法九条を世界に広げよう（世界平和フォーラム）」を合い言葉に、憲法九条を守り発展させる運動をなお一層強めなければならない。日本と世界の平和を構築することができるのは、憲法九条において他にないことをここに改めて確認するものである。

思想信条を問わず、9条を守ろう。

豊能九条の会 第2回総会・記念講演と「日本国憲法」上映

6月17日（土）西公民館でおこなわれた「豊能九条の会」第2回総会は、この国会で国民投票法案を継続審議で終了したため、安堵と緊張のこもった総会になりました。

結成1年間の新たな活動

九条の会ののぼり10本作成、会報1～3号発行、町と非核平和都市について話し合い2回、街頭宣伝6回10カ所（内2回宣伝カー）、交流会／上映会1回などでした。

情勢にそって当年度活動

新たな情勢に対応して、九条を守り生かす活動を発展させることに合意しました。

具体的には憲法や情勢の学習、毎月の宣伝活動、会員の拡大です。



湯浅精二氏 記念講演

「いのちと憲法9条」

人類のルーツはアフリカです。この共通の祖先の人類から生まれた人間に対して差別峻別する根拠は存在しません。意見や立場をこえて人間の命を絶対視する生命観（絶対的生命観）が大切です。これは、恒久平和主義・戦争放棄・軍隊不保持の憲法九条の理念につながります。これこそが、人類が生み出した最高の英知です。

憲法9条をいかし守ろう

「豊能九条の会」ニュース

第4号 2006.7.29

発行責任者

事務局 高野光一

TEL・FAX: 072-738-1047

メール: kotakano@gaia.eonet.ne.jp

「九条の会」 2年 初の全国交流集会

地域・分野の「会」結成状況

06年6月10日現在

準備会含む

地域・分野別の「会」全国で5174に達する

「九条の会」発足2周年となる6月10日、同会として初の全国交流集会在、東京都内で開かれました。全体会場の日本青年館は、全国で活動する約900の「会」代表1550人でぎっしり。全体会と11の分散会で交流しました。「九条の会」はアピールを支持する全国の地域・分野別の会は5174に達したと発表しました。午前の全体会では「呼びかけ人」の大江健三郎、小田実、加藤周一、澤地久枝、鶴見俊輔、三木睦子の各氏があいさつ。加藤さんは「『九条の会』は上り坂。押して押していけば勝つ可能性がある」と強調。澤地さんも「この市民の力、気持ちの結び合いの中から、新しい知恵も生まれてくる。いま新しいあけぼのにいるのかもしれない」と述べました。午後には、11の分散会に分かれて熱心に討論がおこなわれました。

地域分野の「会」	県段階の「会」
北海道	364
青森	158 ○
秋田	25 ○
岩手	69 ○
宮城	75 ○
山形	81 ○
福島	69 ○
東京	369
埼玉	301
茨城	42
栃木	30 ○
群馬	89
神奈川	245 ○
千葉	237 △
山梨	44 ○
長野	225 ○
新潟	88 ○
石川	69 ○
富山	24 ○
福井	29 ○
静岡	105 ○
愛知	283 ○
岐阜	64 ○
三重	31 ○
大阪	505 ○
兵庫	163
京都	311 ○
滋賀	49 ○
奈良	51 ○
和歌山	61 ○
岡山	164 ○
広島	44
山口	56 ○
鳥取	19 △
島根	50
香川	30 ○
愛媛	37 ○
徳島	22 ○
高知	48 ○
福岡	184
佐賀	19 ○
長崎	30 ○
熊本	60 ○
大分	29 ○
宮崎	29 ○
鹿児島	53 ○
沖縄	12 ○
その他	17 —
分野別	15 —
合計	5174

「九条の会・能勢」が結成

「九条の会・能勢」の結成記念・講演のつどいが6月24日に能勢町のふるさと会館で開催されました。能勢ミサイル基地反対闘争を阪根俊夫さんが報告し、記念講演では「がんこに護憲!何より平和!」と土井たか子さんが熱弁をふるいました。120名が参加し、結成宣言が採択されました。

いのち・くらし・戦争

九条の会・かわにし

結成一周年記念のつどい

講演 「無言館」のこと
無言館館主 窪島誠一郎

フォークコンサート 野田淳子

2006年9月17日(日)14:00開演

川西市文化会館大ホール 参加費千円

○お問い合わせ072(794)3320

「憲法九条を核兵器のない平和な世界のためにいかそう！」と2006年原水爆禁止国民平和大行進・豊能郡自動車パレードが7月2日におこなわれました。 閉会集会では、能勢町長と豊能町長からの集会への「メッセージ」が読み上げられました。豊能町長からのメッセージは、今回が初めてです。メッセージの全文は、ホームページに掲載してあります。

「豊能九条の会」代表 湯浅 精二 事務局 高野光一(光風台6-10-9 TEL/FAX 072-738-1047)
郵便振替口座 00900-6-95454 豊能九条の会 http://homepage2.nifty.com/~yuasaf/toyono_9/index.html

----- きりとり -----

「豊能九条の会」のよびかけに賛同します

お名前	会へ一言
おところ	TEL (FAX) ()

事務局にお届けください。ホームページからも申し込みができます。